



# RDA講習会 in Tokyo

英米目録規則 (Anglo-American Cataloguing Rules) は「AACR3」に改訂されるのではなく、新たなFRBR, FRAD, FRSADの概念モデルを基に、2010年にまったく新しい枠組みのRDA (Resource Description & Access) として刊行されました。すでにLC (Library of Congress), National Library of Medicine, British Library, Library & Archives Canada, Deutsche Nationalbibliothek, National Library of Australiaでは2013年4月からRDA準拠に変わっています。NACSIS-CATの参照ファイルでも見かけることが増えてきました。国立国会図書館では洋書における採用が決まり、日本目録規則のRDAに準拠した改訂も進められています。

国際標準の動向として、図書館員はRDAとはどのようなものかを知っておく必要があります。しかし、AACRやNCRとは構成が異なり、予備知識なく理解するのは容易ではありません。

IAAL (大学図書館支援機構) では、2012年12月から2013年5月にかけて、図書館現場の目録実務担当者向けのRDA講習会を東京で開催し、その後福岡、大阪、札幌において丸善株式会社と共催で講習会を実施してきました。この度、この丸善株式会社との共催講習会を東京で、全1回として行います。

## 2014/03/15(土)

RDAをカタログガーの視点で読む

時間

**10:00-16:00**

場所

**丸善株式会社 本社  
カンファレンスルーム**

<http://www.maruzen.co.jp/corp/map/index.html>

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18

国際浜松町ビル9階

参加費

**会員：4,000円  
一般：5,000円**

定員(20名)

申込者多数の場合は、申込順で対応させていただきます。

### 申込み方法

下記の項目をメールで [tsc-otoiwase@maruzen.co.jp](mailto:tsc-otoiwase@maruzen.co.jp) 宛お送りください。

①お名前 ②ご所属 ③連絡先 (電話番号) ④IAAL会員(団体会員の場合は団体名)/非会員

主催：丸善株式会社 図書館サービス事業部 TEL：03-6367-6055 担当：春山 E-mail: [tsc-otoiwase@maruzen.co.jp](mailto:tsc-otoiwase@maruzen.co.jp)

共催：NPO法人大学図書館支援機構 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 1-19-12 6F TEL: 03-5961-3401 E-mail: [info@iaal.jp](mailto:info@iaal.jp)

ホームページ：[www.iaal.jp/rda/](http://www.iaal.jp/rda/)